

# わたしの 妊娠報告書

記載日 2020年11月6日

おめでた宣言日	2020年10月
年齢 ( 28 ) 歳	平成 ( 28 ) 年 ( 12 ) 月 結婚
私は ( 体外受精 )	で妊娠しました。

不妊治療歴	( 2 ) 年 ( 6 ) ヶ月
他院での治療歴	なし ( あり ) → 内容 ( タイミング法 )
ASKAでの治療歴	
一般不妊治療	
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵	タイミング法 ( 2 ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発	タイミング法 ( ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 自然排卵 + 人工授精	( 3 ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 排卵誘発 + 人工授精	( 2 ) 回
生殖補助医療	
<input type="checkbox"/> DOST 法	( ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 体外受精	( / ) 回
<input checked="" type="checkbox"/> 顕微授精	( / ) 回

## 妊娠の秘訣・心がけていた事

中の結果が出なくても、引きずらないことを心がけていました。  
私生活の中で、楽しみをたくさん見つけたり、自分でつくり出して夫婦2人の時間を  
思う存分充実させて前向きに、ポジティブにいるようにしました。

# わたしの 妊娠報告書

治療にまつわる苦労話し

治療内容

体外受精にステップアップの1回目の採卵の時に成熟卵が3つしか取れずとも落ちこみました。左の卵巣の位置が悪く、左卵巣で育っていた卵胞が1つも回収できなかったということでした。ショックでしたが、それを1つ克服強になりました。2回目の採卵の時は前日のことを踏まえ、先生も薬剤の量を多くしてくださったおかげで2人目、3人目の分まで胚盤胞を凍結することができました。

その他 (通院・治療費・家族など)

人工授精、体外受精とステップアップに連れて通院回数も多くなり仕事との両立に苦労しました。体外受精とスタートするタイミングで職場の上司に体外受精のことを話し、休かしてもらうことができました。またASKAは平日の夜診療や土日診療も行ってくれているので通い続けることができました。ASKAでなければ仕事を~~やめ~~やめていたかもしれません。

治療中の方へのアドバイス

不妊治療はゴールが見えず、本当に進んでいるのか毎日不安だと思っています。子どもとお腹に宿るのは女性なので、どうしても私のせい...私の体が原因だから...と自分を責めてしまう時もあると思います。でも決してそんなことはありません。赤ちゃんは夫婦2人で迎えるものなので、決して一人で悩まずパートナーの方とお互いに理解し合い、治療に力を出し合ってください。応援しています。

スタッフへのご意見など

中山先生、重富先生はじめ、培養士さん、看護師さん、受付スタッフの方々に本当にお世話になりました。どなたも混雑にいても丁寧に接していただいて、質問にも細かく答えていておかげでASKAでの治療は不安もなく信頼して治療に励むことができました。中山先生、重富先生本当にいつも朝早くから夜遅くまで治療にあたって頂いておっか様です。お体に気をつけて、これからも頑張ってください。